

難病の支援と多職種連携について

第一部では軽度の方、パーキンソン病の初期の方について、運動習慣の必要性と習慣化について、保健福祉事務所、当リハセンターの協力について、またリハビリテーション専門職より各々の立場からお話をお聞きます。

第二部では難病、特にALS、多系統萎縮症などの方のコミュニケーションの方法について、必要性が出てきたときから、どういう視点でどのような方法で取り組んでいくのか、多職種で取り組む必要性について説明を行います。また重度化していく方の生活支援について、介護保険のほかの諸制度についてもお話を盛り込んでいきます。

第一部

令和6年12月13日（金）14:00~16:00

（受付13:30~）

パーキンソン病の初期段階について各専門職から

- ・ リハビリ専門職が考える運動習慣の確立 神奈川県立保健福祉大学 理学療法士 浅井 直樹氏
- ・ 保健福祉事務所の役割と取り組みについて 鎌倉保健福祉事務所 草薨 香菜子氏
- ・ 各保健所でのリハビリ体操教室について 神奈川県リハビリテーション支援センター 理学療法士 有馬 一伸

第二部

令和6年12月20日（金）14:00~16:30

（受付13:30~）

難病の方のコミュニケーション支援についての考え方、進め方

- ・ 難病の方のコミュニケーション支援の考え方 神奈川県リハビリテーション支援センター 作業療法士 吉澤 拓也
- ・ 変化する生活の対応と諸制度について 神奈川県リハビリテーション支援センター ソーシャルワーカー 小川 淳
- ・ コミュニケーションツール、重度意思伝達装置に触れてみる *会場参加者のみ



会場

逗子市保健センター 3階大会議室（逗子市池子字棧敷戸1892-6）

（逗葉地域医療センター）*駐車場に限りがあるため恐れ入りますが、池子自然の森駐車場（有料）をご利用ください。

募集人数 各40名 オンライン50名(Zoom)

参加費

無料

対象

逗子市、葉山町、鎌倉市、横須賀市、三浦市の介護保険事業所、障害福祉事業所、訪問看護、保健福祉事務所、行政機関の方々（上記地区、職種以外の方でも参加可能です。）

第一部、第二部両日参加された方には主任ケアマネジャー更新用などの受講証明書を発行します。

*更新については神奈川県との判断となります。

お申し込み方法

インターネットから「地域リハ支援センター」を検索
または、裏面の用紙に必要事項を記入の上、お申込みください。

主催 神奈川県リハビリテーション支援センター
協力 逗子市地域包括支援センター（ケアマネさろん）



* ホームページでお申し込みされる方

- ・ パソコン『地域リハ支援センター』で検索
- ・ スマートフォンまたはタブレットでQRコードの読み込み



* Fax でお申し込みされる方

- ・ 下記に必要事項をご記入の上、この用紙でお申し込みください。

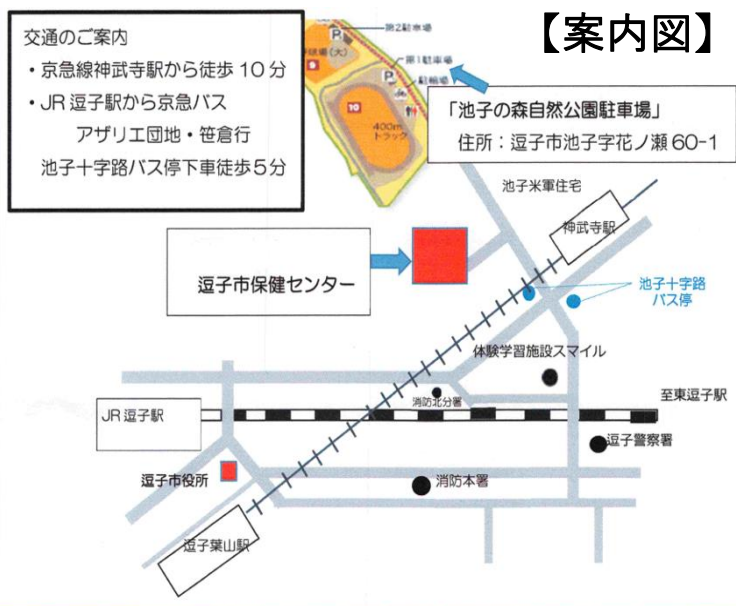
Fax : 046-249-2601

氏名		職種	(年目)
勤務先名			
連絡先住所	〒 () 自宅 ・ 勤務先 *どちらかに○をしてください。		
電話番号		FAX	
メールアドレス			

受講希望 * 参加希望日、受講方法に○をしてください (どちらか1日のお申し込みも可能です)。

第一部	2024年12月13日(金)	会場	・ オンライン
第二部	2024年12月20日(金)	会場	・ オンライン

- ・ 申し込みの情報は本研修以外では使用することはありません。
- ・ chiiki-shien.kensyu@kanagawa-rehab.or.jpからのメール受信ができるように設定をお願いします。
- ・ 研修の変更等についてのお知らせや、ZoomID、パスワードの情報を送信しますので、**確実に届くメールアドレスの記載をお願いします。**



Zoom視聴のご希望の方には各開催日の2日前頃にZoomID、パスワード、資料のダウンロード方法をメールにてお知らせする予定です。

会場参加の方はお申込後、そのまま当日会場へお越しください。

【お問い合わせ先】

神奈川県リハビリテーション支援センター
☎ 046-249-2602 Fax 046-249-2601

✉ chiiki-shien@kanagawa-rehab.or.jp

担当：小川 小泉